

こながいおはなしシリーズ ゴマと殿様

むかしむかし、小長井の遠竹村ではゴマを作っていました。
が、今ではこの地でゴマを作ってはならない。と言伝えを存知ですか？



ゴマ畑

なぜなら遠竹にいた殿様が戦でゴマで目を突いた瞬間に敵に命を奪われたので、ゴマ作りは縁起が悪いとなったのです。
ついでとみのかみ 佐田遠江守 というお殿様
ゴマで目をつくなんて痛そう...

ある時、言伝えを無視した男がゴマ作りをしました。出来上がったのが、米俵から飛び出したカマで足を怪我してしまいました。ゴマ作りのせいにしました。
ほら。バチが当たった。
俺からでたカマ

また何も知らずにゴマを作った女は目が見えなくなりました。それ故、ゴマ作りをすると言われるようになったのです。
本当にゴマ作りは呪いがかけられてしまったのでしょうか...
でもゴマで栄養まんてんですよ。

<作り方>

- ①白菜を一口大の大きさに切ります。
- ②大きめのボールに切った白菜と塩を交互に入れます。
- ③ラップをかぶせて重石を置き一晩寝かせます。
- ④③の白菜の塩を流水で洗い流します。
- ⑤白菜を絞って水気を切ります。
- ⑥キムチの素の材料Aを全てフードプロセッサーに入れて混ぜます。(ない場合は全て細かくして混ぜてください。)
- ⑦白菜と⑥と塩昆布を入れてビニール手袋をした手で混ぜます。
- ⑧出来上がり

あ、素晴らしい小長井人

小長井出身。諫早農業高校卒業の末原さんは当初、農業の楽しさを伝えたいという想いから教師を目指していましたが、ところが(株)AIR Flightの代表谷川さんとの出会いでドローンの無限の可能性を知り、この世界に飛び込んでみることにしたそうです。



株式会社AIR Flight
ドローンインストラクター/
ドローンオペレーター
末原 尊子 さん

ドローン魅カの伝道師



ドローン操縦士
末原 さん

(株)AIR Flightの
Instagram



@AIRFLIGHT.INC

小長井は私が生まれ育った大好きな場所
「農業・医療・教育・物流・災害対策。農業がより楽になるように。人の命が守られるように。ドローンにはあらゆる分野の世界を変えていく可能性があります。」
この可能性を活用していくことで小長井の人達が不自由なく楽しく暮らしていけるような世界を作っていきたい。そしてドローンで小長井が未来都市のようになりたい。そう夢を語る末原さん。

故郷小長井の為にご自身の使命を語る姿が輝いています。
「畑作業を少し楽にできれば。」
鳥の目線でこの世の中を見てみたい。
ドローンで叶えて、ドローンの魅力を知って欲しい。
それが末原さんの夢です。
ドローンを通して新しい世界を見せてくれる素敵なお方が小長井にはいらつやいます。

Isahaya city

小長井新聞



2024
創刊号
諫早市地域おこし協力隊
伊藤 優美

小長井食材レシピ 小長井アミキムチ

<材料>

- ★白菜...丸ごと1コ
- ★塩...50g
- ★韓国産とうがらし粉...50g
- ★小長井アミ漬...200g
- ★しそ汁...30ml
- ★にんにく...3かけ
- ★しょうが...10g
- ★サンパウロ...大さじ1
- ★はちみつ...大さじ2
- ★塩こんぶ...10g

協力隊の活動紹介

現在、協力隊の活動の一環として小長井で畑作りを学ぶ場を作り、また小長井に関係人口を増加を目的に昨年より【小長井畑体験会】を開催しています。場所は新田原地区です。

小長井在住
講師は畑のプロを20年以上される山本建次さんです。
土作りから丁寧に教えていただきます。

4月から始まった夏野菜コースには小長井地域内外から集まった6組(総勢約20名様)の方が参加されています。
この夏、美味しい野菜が沢山できて小長井地域での楽しい思い出が増えてくれたらいいなと願っています。



月一度行う
畑指導日の様子

編集後記

いつも大変お世話になっております。諫早市地域おこし協力隊の伊藤優美です。
2023年の秋、神奈川県から諫早市に移住して参りました。小長井の魅力を多くの方に知って頂く為に活動しております。この度、小長井の方と関わらせていただきたいという想いと、小長井の魅力を伝える再発見していただけたらという想いからこちらの新聞を発行することになりました。

移住者目線でお届けしていきます。小長井の魅力。楽しんでいただけたら幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

Instagram
日々の取り組みを発信しています!



@ISAHAYA_GURASHIKO

Konagai

